

# からくり機関台車クランキー

工程の概要	ラインサイドでの運搬車両によるパレット供給
改善内容	台車に移載装置を取り付け、供給の端末作業を自動化した
ねらい	端末作業を自動化することによる作業負荷削減
動力源	台車運搬中の車輪回転力

**アピールポイント**

- ・部品供給時に発生する入れ替え作業を自動化できるアイテム！
- ・台車運搬中の車輪の回転力を利用したからくり機構を活用することで工場エアの供給が無い場所でも運用可能！

**改善前**

**【現場の困りごと】**

<p>作業者と接触するリスク(精神的負担)</p>  <p>ライン作業者とフォークリフトが接触するリスクアセスメントの結果や作業員側から声が上がっていた</p>	<p>エリアが狭くぶつけないか不安(精神的負担)</p>  <p>供給エリアが狭い場所は習熟に時間がかかる、設備や人にぶつけないか不安がある</p>	<p>工程作業員への身体負担(身体的負担)</p>  <p>初動負荷30Kg</p>
---	--	--

作業員評価	危険回避	作業効率	作業負担
危険回避	作業効率	作業負担	危険回避
作業効率	作業負担	危険回避	作業効率
作業負担	危険回避	作業効率	作業負担

初動負荷30Kg

負担評価yellow

動力車での部品供給・作業員による部品の入替え作業といった既存の供給方法ではエリアの狭い場所や重たい部品の台車移動などで作業員の身体的、精神的負担になっている

**困っていること**

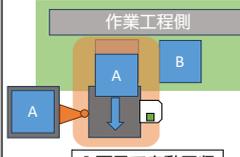
- ラインサイドへのパレット部品の供給をフォークリフトで実施している
- ※動力車でのヒューマンエラーによる災害リスク
- ※旋回するためのエリアが必要
- 動力車で運搬してきた部品を作業員が入れ替えを行っている

**改善の着眼点**

- AGV供給することでヒューマンエラーによる災害リスク低減、供給エリアの削減
- 自動移載することでラインサイドでの端末作業の自動化、作業負荷の軽減

**改善後**

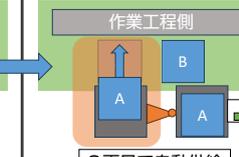
作業工程側



1 両目で自動回収

回収時はシューター側にエアを供給しブッシャーで押し出す

作業工程側



2 両目で自動供給

パレット供給時は台車側の昇降装置を動作させ供給

工場から新たにエアを取り出さずに自動移載が出来る

現状仕様

台車サイズ 1200x1400

許容荷重 550kg

コンプレッサ 駆動仕様 チェーンスプロケット

チャージ距離 0.6mph/75m以上

タンク容量 0.9Lx2

エアシリンダ 消費量 0.7L/回

運搬 AGV

自動連結切り離し機構付き



**ココがスゴイ!**

走行中に溜めたエアを昇降装置等の動力源として使用できる!!

更にシューター側へエア供給できる機構を取付け空パレットの回収時の動力源としても利用可能!!

**溜めたエアの使用用途は無限大!**

からくりコンプレッサ

**改善内容**

搬送中の台車車輪の回転力を動力源としたコンプレッサを製作し移載装置の動力として使うことで**工場エアを使用せず**にシューターへのパレットの入れ替えを自動化

AGVによる自動化で供給エリアをコンパクトにしヒューマンエラーによる災害リスクを低減できた

**苦労した点**

エアをチャージする際クランクシャフトの回転抵抗を減らし短い距離でも使用できるからくりコンプレッサを製作したこと

シューターとの連結機構とパレットの減速機構の構築に苦労した。

**メカニズム**

台車運搬中の車輪の回転でクランクシャフトを回しシリンダを前後することでタンクに圧縮空気を溜め必要に応じてシリンダやシューターに動力を供給する仕組み

